

## 国際交流協会セミナー

# 講演「混迷する中東情勢」

～元中日新聞カイロ特派員、小塚哲司さんを迎えて

4月29日（水・祝）総会終了後、生涯学習センター研修室1にて、「混迷する中東情勢」と題し、講演会が開催されました。講師は小塚哲司さん。中日新聞で社会部、エジプトカイロ特派員、論説委員を経て、現在、愛知淑徳大学等で非常勤講師をされています。午後3時からでしたが、80名を超える入場者で研修室は満員、予定していた枚数のレジメでは不足、あわてて増刷するという盛況ぶりでした。テーマが最近の国際情勢ということもあり、男性来場者の多い講演会でした。

今年1月に起きた「イスラム国」による日本人殺害事件をきっかけに、中東情勢についての記事が新聞紙面を飾ることが多くなりました。なぜ「イスラム国」が勢力を拡大しているのか、



▲講演される小塚さん。身振り手振りでの熱弁は、参加者の興味を大いに注ぐもでした。

なぜ「イスラム国」は貴重な古代遺跡を破壊するのか、そもそも“イスラム”とはどのような宗教なのか。イラン・イラク戦争、湾岸戦争、アメリカ同時多発テロ、イラク戦争、宗派対立、対米英との対立による戦争のみならず、1916年のサイクス・ピコ協定（現在の中東地域の国境線を策定した英仏の密約）、さらに7世紀、イスラム教の創始者ムハンマドの教えにまでさかのぼり、複雑に絡み合った歴史的宗教的背景を織り交ぜながら、今日（こんにち）の中東情勢について小塚さんは熱弁されました。

さらに、「言論・表現の自由」とは何かについて。パリで発生した『シャルリ・エブド』（風刺画を売りにした週刊誌）への襲撃事件、その後の言論機関へのテロに屈しないとする「私はシャルリ」という世界的な動きがありました。その行動について小塚さんは一瞬、感動したものの、すぐにイスラム教徒への配慮が足らなかつたと気づきました。イスラム教には偶像崇拝をタブーとする教えがあり、ましてや預言者を茶化した姿でさらすことに信徒は耐えられません。また、「表現の自由」は尊重するが『シャルリ・エブド』の屈辱には耐えられないとする人がいることを認識すべきという意見に小塚さんは同意しています。

歴史的、宗教的、文化的に未知のことの多いイスラム・中東の情勢について、内容が多岐にわたり、小塚さんは1時間半弱ではとても語りつくせないようでした。講演後、質疑応答の時間がもっと充分にあれば、さらに認識を深めることができたかもしれません。また、機会があれば、拝聴したいと思います。



▲当日の配布資料

## ピナトゥボ活動助成事業

# 子ども達に教えられた日々

3月3日から3月26日まで、フィリピンのピナトゥボ、グタの町にホームステイして、4つの小学校で日本の文化を伝える授業をしてきました。私にとって2回目のピナトゥボ訪問でしたが、前回の9年前とは全く違った経験ができました。いつも誰もが忙しく走り回っていて、近所の人と挨拶もできない日本の生活とは、全く違う生活がそこにはありました。ホームステイ先のジェクの家では、ひとつの布団を敷いて4人で並んで一緒に寝たり、日曜日には親戚もみんなと一緒にご飯を食べたり。冷蔵庫も洗濯機もない家なのに、喜んで私を受け入れてくれた家族の3人には感動しっぱなしでした。

小学校では、子ども達が本当に熱心に私の話を聞き、たくさん質問をしてくれました。ハングリー精神旺盛な、きらきらした笑顔を持った子ども達がたくさんいて、“学びたい”という積極的な姿勢を感じることができました。どちらかというと言動的になりがちな日本の子ども達とは対照的な印象を受けました。

日本の文化を伝えるためにフィリピンに行ったのに、逆に私が様々なことを学んで帰ってきたように思います。本当に素敵なホームステイになりました。

(愛知教育大学3年生 三浦朋美)



▲授業の様子。子どもたちの積極的な姿にこちらが驚かされることも！

## 「日本語ひろば岩倉」新企画！

# 『話そう！聞こう！ながよくなるろう！』

「日本語ひろば岩倉」では、希望する学習者が自由な内容を日本語で発表し、みんなで聞いて、お互いを知ろうという新企画を始めました。

発表の日に向けて、まずは原稿の下書きから始めます。今までに習った「ひらがな、カタカナ、漢字」を使って書いてみることで、いろいろな発見があります。「あれ？小さい「っ」がないよ。」「あら？長く伸ばす棒も忘れちゃったね。」などと会話を楽しみながらスタッフと協力して原稿を作り上げていきます。



▲学習者の発表様子。

らくみんなの拍手がやみませんでした。一人あたりわずか5分足らずの発表でしたが、それ以上のものとなってそれぞれの心に残りました。

月1回のこの企画を続けていくことで、人前で話すことが苦手な学習者も自信を持って話すことができるようになることを願っています。

(日本語ひろば岩倉スタッフ 吉田弘美)

記念すべき第1回の発表会は2月25日でした。何度も書き直した原稿を手に、緊張した面持ちです。一人目のブラジル出身の大宮アリセ琴美さんは自己紹介を、二人目のペルー出身のゴメス・ナルシソさんは自己紹介に加え学習中のフレーズを使って自分の思いを伝えました。上手、下手ではなく、それまでの努力と人前で話すという勇気が、聞いている人の心を打ちます。発表後、しば

### 日本語ひろば岩倉

日時：原則第1～4水曜日

7時30分から午後9時まで

場所：岩倉市生涯学習センター  
第3・4会議室

連絡先：桜井

(090-8320-9591)

# ＜英語をしゃべろう会- English Chat Salon＞ を開始します

7月6日（月）から月1回、第一月曜日に開催する予定です。この会は英会話を楽しもうとする会です。英会話教室ではありません。参加者が英語を話すチャンスを得、楽しい時間を共有することを目的としています。ぜひ、英語のおしゃべりを楽しみ、友達になりましょう！多くの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

“English Chat Salon” is scheduled to start on Monday, July 6th! At this event you can enjoy speaking English with others! It is NOT an “eikaiwa classroom” though. Its main goal is to create chances for you to use English and share fun times with others. Let’s enjoy chatting in English and make new friends! We hope that you can all take part!

**開始日：**7月6日（月）  
以後、毎月第一月曜日開催

**時 間：**午後7時30分～9時

**場 所：**生涯学習センター第4会議室

**参加費：**会員は無料です。（非会員は一回につき、300円）

**対象者：**大学生以上  
（英語のレベルは問いません！）

**Start date?:** Monday, July 6, 2015  
After that: 1<sup>st</sup> Monday of every month

**When?** 19:30 to 21:00

**Where?** Shogai Gakushu Center  
(Meeting Room #4)

**Fee?** Free for IIES members,  
300 yen each time for non-members

**Who?** University students and  
above (any English level OK!)

問合先：岩田義文 (090 - 8457 - 3997)、Contact: Yoshifumi Iwata (090 - 8457 - 3997)

## 特集 世界の遊びを紹介します vol. 7

今回は、メキシコの伝統的なカードゲームである「ロテリア (Loteía)」を紹介します。使うものは、右下の写真のようなものです。遊び方はいたってシンプル！1人が読み手となり、参加者がカードとコマを用意します。自分の持っているカードの絵が読まれたら、絵の上にコマを置いていきます。コマが一行揃ったら、「ロテリア (Loteía)！」と叫びます。一番早く叫んだ人が勝ちとなります。

このルール、どこかで似たようなゲームがありますね。勘のよい人は分かったかも。そう、ビンゴです。ロテリアの英訳は、Bingo (ビンゴ) なのです。ルーツはよく分かっていませんが、広い世界とは言え、人の考えることは似ているということなのかもしれませんね。



▲ロテリア (Loteía) のカード

# 世界のお惣菜～バングラデシュ編

今回はバングラデシュ料理を作ります。下記のとおり開催しますのでふるってご参加ください。

日時：6月28日（日）午前10時～午後2時

場所：生涯学習センター料理室

講師：ジョニー（岩倉市在住）

料理：バングラデシュカレー、他

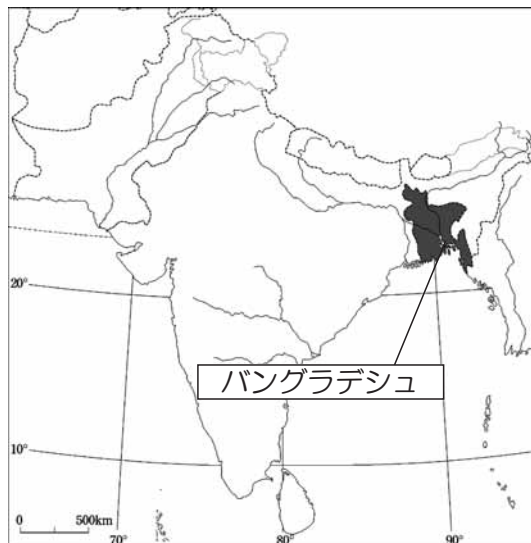
定員：20名

参加費：会員は無料です。

（非会員は大人800円、小人400円）

申込方法：

6月25日（火）までに、出野（37-2495）または小林（090-5031-7332）までご連絡ください。



## 今年度開催！

# 『地球まるごと食べちゃおう！ Part5』

協会では、食を通じて国際理解を深めるため、「世界のお惣菜」の他に市内近隣在住の外国人による故郷の自慢料理をふるまう食の祭典「地球まるごと食べちゃおう」を4年に一度開催しています。5回目となる今回は、11月下旬から12月上旬に開催を予定しています。皆様に10数か国の自慢料理をお楽しみいただけるよう鋭意準備を進めています。

詳細はCOMその他でお知らせします。ご期待ください。



## 会員継続手続き及び新規会員申込手続きのご案内

事業は会員皆さまの会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成27年度も引き続き、会員継続手続きとして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。新規会員申込手続きについては、下記問合せ先にご連絡をお願いします。

**会費振込先** いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

**会費** 1口1千円とし、会計年度ごとに個人会員（家族会員）は3口以上、高校生以下はジュニア会員として1口、団体会員は10口以上です。

**問合せ先** 内藤（0587-66-7347） 出野（0587-37-2495） 竹安（090-1230-2444）

会報 COM第82号（2015年6月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）  
発行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347  
印刷 大橋印刷所 <http://www.iies.info/>